

COCNフォーラム2022にあたって

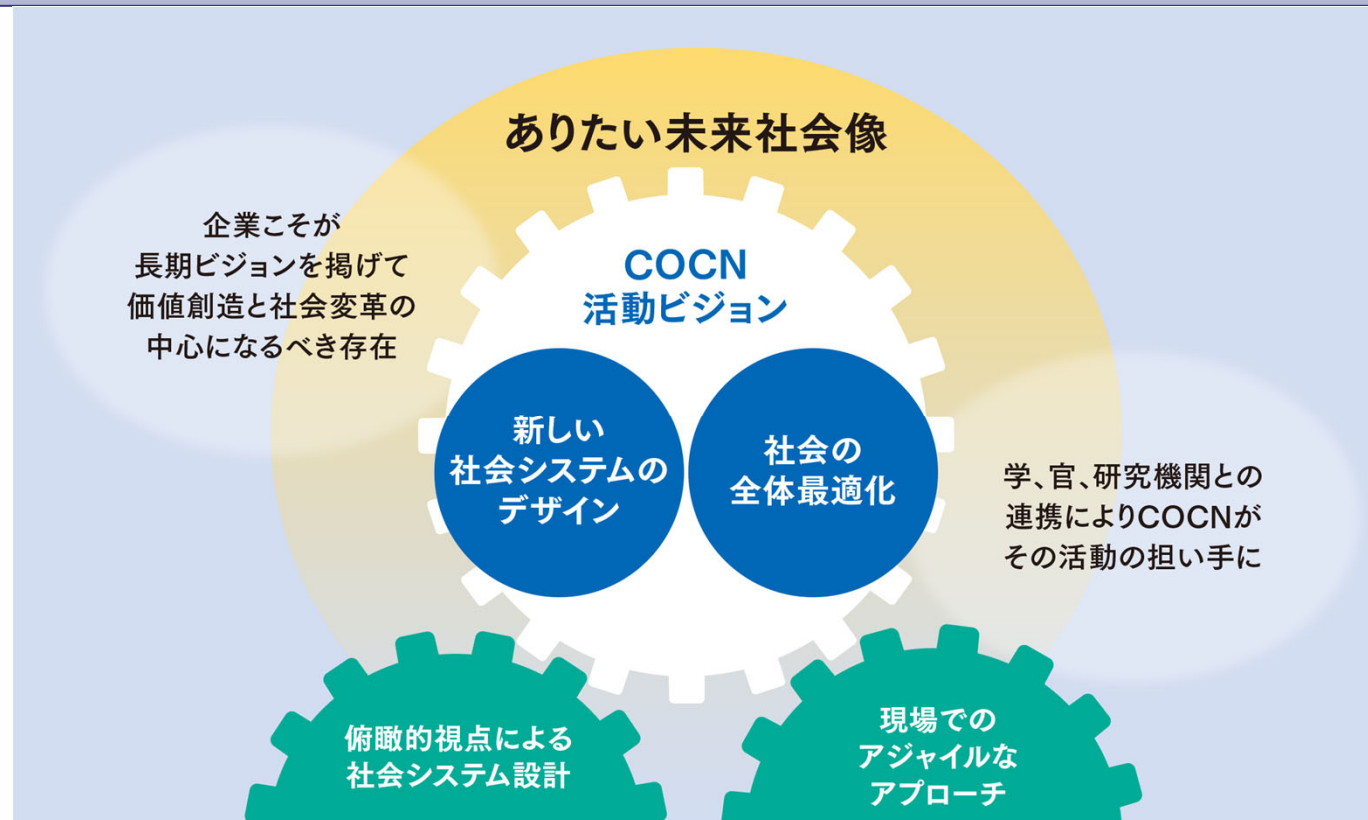
－食に関するCOCNの取組みと今後の方向性－

一般社団法人 産業競争力懇談会（COCN）
実行委員長 五十嵐 仁一（ENEOS総研株式会社）

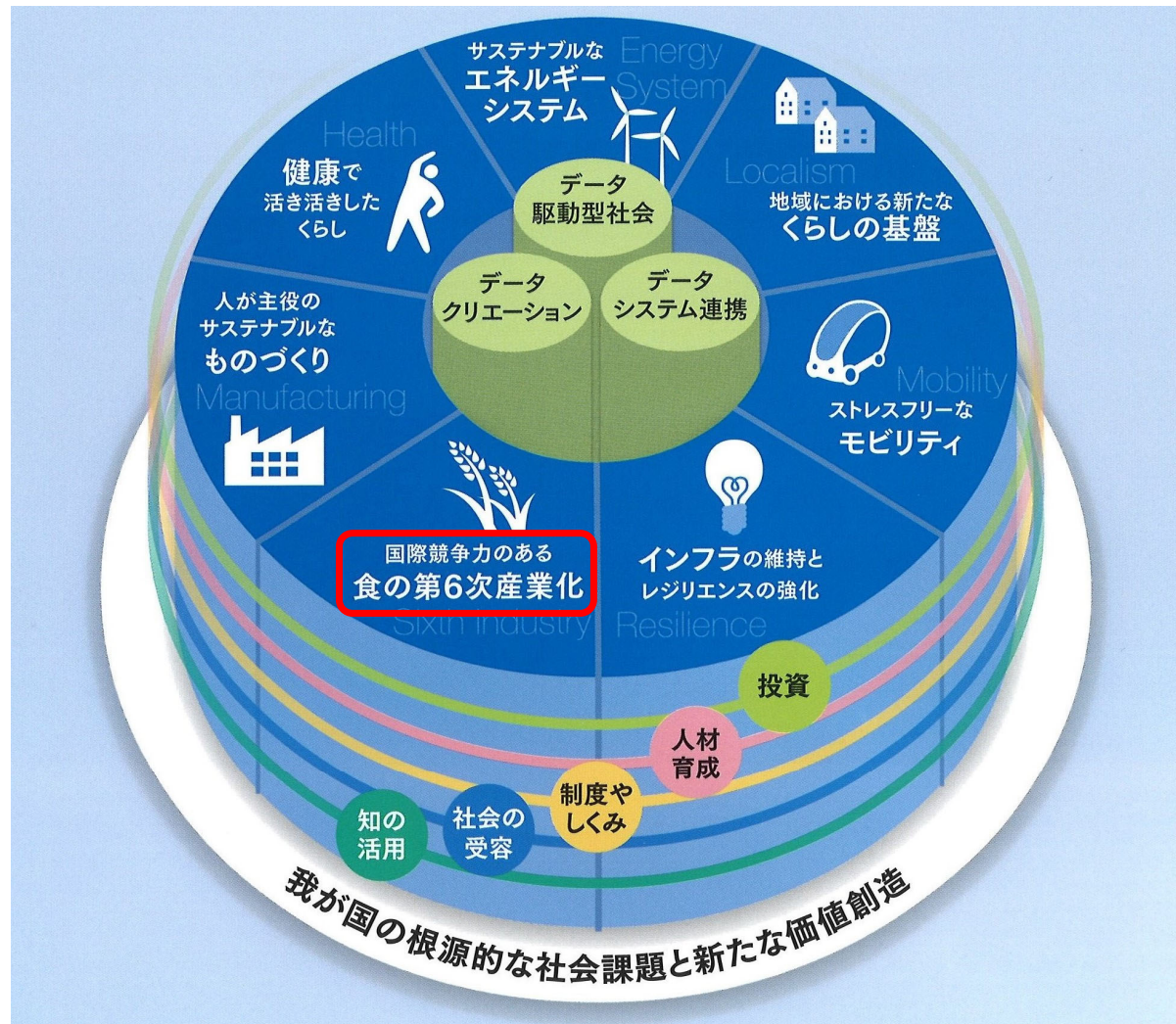
活動ビジョンと推進テーマ活動の今後の方向性

COCNの設立とその理念

課題提起の政策提言だけではなく、
行動を伴う具体的なプロジェクトによる提言と実現



COCNが考える「ありたい未来社会像」とその実現に向けて



食に関するCOCNの推進テーマ

「農林水産業と工業との連携研究会」（新日本石油）



2009年

農業・水産業からの輸出産業創出

バイオマスの大規模利活用

2010年

微細藻燃料分科会

植物工場分科会

2013年「食品のバリューチェーン改革」
（富士電機）

「バイオ産業戦略」（三菱ケミカル）

2017年

デジタルを融合したバイオ産業戦略

2018年

デジタル・バイオエコノミーの実現に向けて

「アグリ・イノベーション・コンプレックスの構築」（三菱ケミカル）



2015年

アグリ・イノベーション・コンプレックスの構築

2016年

Society5.0に向けたITグリーンハウス事業の創出

2017年

ICT活用による第一次産業のバリューアップ

食の第6次産業化と食料安全保障

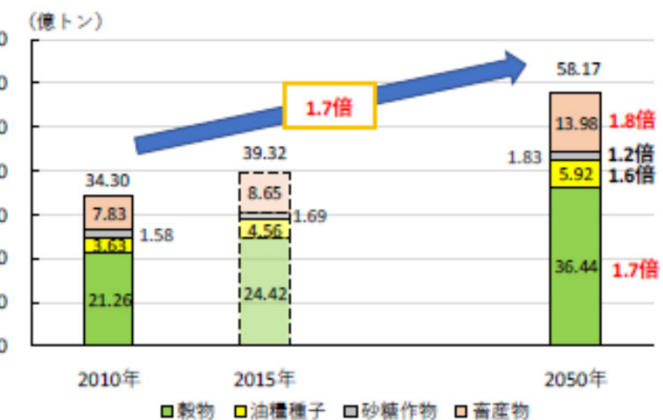
COCN「ありたい未来社会像」：国際競争力ある食の第6次産業化
⇒ ICTを用いた環境制御による安全性・高品質、データ活用サービス



節水、農薬使用低減
⇒ 安心安全の病害虫防除
土壌や水の汚染防止

美味しさや栄養の増進
長距離輸送時の鮮度維持
長期貯蔵・熟成制御

世界全体の品目別食料需給量見通し



出典:「2050年における世界の食料需給見通し」
R1年9月 農林水産省大臣官房政策課食料安全保障室